

パナホーム株式会社 株主通信

第60期
期末ご報告

2016年4月 1日 ▶
2017年3月31日

《証券コード:1924》

これからも、いつまでも。
世代を超えて続く
感動とご満足を
パナホームから。



最新商品「カサート プレミアム」



松下1号型住宅

松下幸之助創業者の

「住まいは人間が生活していく上で最も大切なもの、
それにふさわしい良い家をつくりたい」

という家づくりにかける熱い思いが詰まった

「松下1号型住宅(1961年)」から

現在の「カサート プレミアム」に至るまで、

パナホームは50年以上にわたり、

住まいの本質を見つめ、お客様のくらしへの思いを
原動力に成長し続けています。

PanaHome

株主の皆さまへ

パナソニックグループとの連携を強固にし ワクワクする暮らしを創造する企業No.1 をめざしてまいります。

今期(第60期)の住宅業界は、ローンの低金利が継続し住宅取得への関心は高まる一方、金利の先高感が弱かったことから商談の長期化が見られるなど、厳しさのある期となりました。

このような環境の中で、今期は戦略的投資により営業利益では減益となりましたが、売上高は前年同期比で微増となりました。

パナホームでは、お客様のライフステージすべてを事業領域と定め、新築請負・街づくり・ストック・海外の4事業を経営の軸に据えて展開し、「経営体質強化」、「事業加速化」、「会社変革」をテーマに経営基盤の強化に取り組んでおります。さらに、これからはパナソニックグループの住宅事業を担う中核企業として、ワクワクする暮らしを創造する企業No.1をめざしてまいります。

上場から46年、現在に至るまでの皆さまのご愛顧に感謝申し上げますとともに、今後の発展にご期待いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

代表取締役社長 **松下龍二**



| PanaHome ブランドの目指す姿 |

パナホームでは、新しい会社を創り上げるという信念の下、
3つの指針「パナホーム ミッション・ビジョン・バリュー」を掲げました。
これからは、すべての活動、判断の拠り所とし、新たな歴史を刻んでまいります。

Mission

—— ミッション ——

私たちは、お客様一人ひとりの想いを受け止め、
暮らしの知恵と先進技術で
新・暮らし文化を創造し、世代を超えて続く
感動とご満足をお届けします。

Vision

—— ビジョン ——

ワクワクする暮らしを
創造する企業 No.1

Value

—— バリュー ——

すべてはお客様のために

- 誠実・信頼
- チーム・連携
- 挑戦・革新
- 行動・自責
- 成長・プロ意識



新築請負事業

お客様一人ひとりの想いに応えるため

それぞれのライフスタイルに合わせた商品を開発。



お客様からのニーズの高い「吹き抜け」のような広い空間でも、快適・新空調「エアロハス」による全館空調システムにより、心地よい空気環境を実現した空間となります。さらに、美しい外観と無駄を削ぎ落とした上質な空間デザインなど、プレミアム住宅の新しい選択軸となるのが『カサート プレミアム』です。



ワンランク上の暮らしを求めるニーズに応える賃貸集合住宅『Le-stagemaison FICASA 3 (レステージメゾン フィカーサスリー)』



都市でくらす女性と家族がときめく3階建住宅『Vieuno3s (ビューノ スリーエス)』



共働き、子育て家族を応援するCASART『Share Days』(カサート シェアデイズ)



鉄骨住宅で培ってきたノウハウを木造にも生かし、お客様のこだわりやライフスタイルに応える『artim (アーティム)』

「お客様一人ひとりの想いを受け止める」というミッションを掲げ、さらに「お客様のライフステージすべてを事業領域」と定め、パナホームでは、創業以来50年以上にわたり、住まいを通じて新しい暮らし価値を提供してきました。今期は特に、心地よさを究めたプレミアムな暮らし、共働き・子育て世代の忙しい暮らし、成熟したゆとりある暮らしなど、それぞれ異なる世代のニーズに「暮らし提案力」を強化した商品を開発し、ラインアップの拡充を図りました。

TOPIC

「空気の質」を究めて健康被害の解決をめざす
快適・新空調「エアロハス」。

家中にキレイな空気が入ってくる、新概念の全館空調システムです。ヒートショックやPM2.5などが社会問題となる中、「空気の質」を究めることで健康で快適な暮らしを実現します。

「高齢者住宅」や「多層階住宅」など

パナホームが長年培ってきた高い技術力と設計力で
社会課題に応える住まいを提供。

高齢者住宅不足の解決をめざし、パナホームが建設しパナソニックが運営する一気通貫スキームを医療・介護事業者様に提案。介護サービスをプラスした「ケア付高齢者住宅」の販売強化を図りました。さらに、都市部の狭小地の活性化をめざした、9階建まで建築できる都市型多層階住宅『Vieuno(ビューノ)』においてシェア拡大を図りました。



パナホーム請負によるパナソニックの在宅介護サービス拠点『パナソニック エイジフリーケアセンター吹田』



工業化住宅最高*の9階建多層階住宅により店舗・事務所への対応も可能な『Vieuno9』(ビューノナイン)をラインアップ
※工業化住宅において、2016年10月時点・パナホーム調べ



ストック事業

パナソニックとの連携事業 「Panasonicリフォーム」の直営店を新規オープン。

リフォーム事業では、首都圏のリフォーム事業接点強化のため、新たに6カ所のリフォームショップをオープンさせました。「Panasonicリフォーム」を効果的にアピールするとともに、お客様がより気軽に相談できる環境を整備。今後も、暮らしに欠かせない家電や住宅設備を組み合わせたパナソニックグループならではの住空間リフォーム提案により、さらなる事業拡大をめざしていきます。



Panasonic リフォーム横浜



Panasonic リフォーム板橋



街づくり事業

街全体でネット・ゼロ・エネルギーのくらしの実現をめざす スマートシティを全国各地で展開。

街づくり事業では、『Fujisawaサステナブル・スマートタウン』をフラッグシップとした「パナホーム スマートシティ」を全国各地で展開。パナソニックの先進技術を生かした街づくりとして、エコで快適な暮らしを実現させ、環境貢献を果たしてまいりました。また、都市近郊エリアでは、木造分譲住宅「パークナードテラス」により、新たな市場を開拓し、街づくり事業の安定的な拡大を図っていきます。



西日本最大のスマートシティとして進化し続ける「パナホーム スマートシティ潮芦屋」



海外事業

設備・家電も合わせたパナソニックの総合力を生かし 現地風土・特性に合わせた住まいの供給をめざします。

台湾では、マンション建設請負物件の受注を獲得するなど、着実に軌道に乗り始めています。マレーシアでは、HILLPARKプロジェクトやAMANプロジェクトにおいて、ASEAN地域向けの独自技術W-PC構法により、短工期・優れた防水性を実現させた住宅の建設が進められています。海外事業では、今後も現地ディベロッパーと連携し、現地の風土や特性に対応した住まいを供給してまいります。



日本品質の住まいをマレーシアで展開し、新しいくらし価値を創出する「HILLPARKプロジェクト」

連結貸借対照表 (要旨)

前期: 2016年3月31日現在

当期: 2017年3月31日現在

(単位: 百万円)

	前 期	当 期
流動資産	215,139	225,046
固定資産	62,188	62,733
資産合計	277,327	287,780
流動負債	98,901	103,818
固定負債	19,140	19,675
負債合計	118,041	123,493
純資産合計	159,286	164,287
負債純資産合計	277,327	287,780

連結損益計算書 (要旨)

前期: 2015年4月1日から2016年3月31日まで

当期: 2016年4月1日から2017年3月31日まで

(単位: 百万円)

	前 期	当 期
売上高	352,971	359,607
営業利益	15,851	11,848
経常利益	15,866	11,632
親会社株主に帰属する当期純利益	10,053	7,559

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

前期: 2015年4月1日から2016年3月31日まで

当期: 2016年4月1日から2017年3月31日まで

(単位: 百万円)

	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,531	△16,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,883	15,622
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,069	△1,326

事業分野別業績

(注) 億円未満切捨て

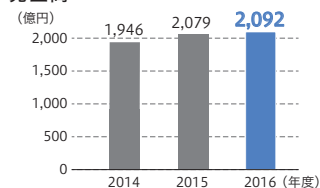
新築請負事業



〈主な事業内容〉

省エネ性・利便性の高いくらしと空気質にこだわり健康に配慮した住まいなど、お客様のくらしにあった「価値が持続する家」を提供。また、多層階住宅の推進や高齢者住宅「エイジフリーハウス」の建設。

売上高



前年同期比

0.6% 増

商談の長期化が見られるなか戸建住宅は前年売上を確保。集合住宅は都市部を中心に堅調に推移し増収。

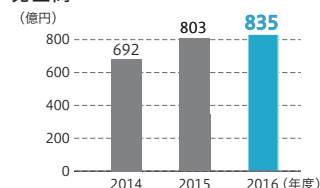
ストック事業



〈主な事業内容〉

パナソニックと連携した、くらし提案による住空間リフォーム(大型リフォーム)の展開。不動産流通では、優良な既存住宅で長く住み継ぐことができる「スムストック」の推進。

売上高



前年同期比

4.0% 増

上質な空間提案を推進するも大型案件の伸び悩みもありリフォームは減収。不動産流通は管理戸数の増加により増収。

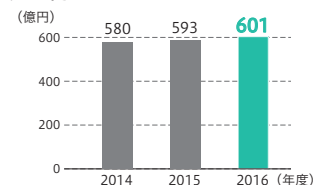
街づくり事業



〈主な事業内容〉

快適性、地域特性、環境に配慮した街づくりの推進。さらに、パナホームが培ってきたノウハウを生かした木造分譲、先進MEMSを備えた分譲マンションの展開。

売上高



前年同期比

1.4% 増

分譲フェア実施等お客様接点強化を図った戸建分譲、「パークナード」ブランドを推進した分譲マンションとも増収。

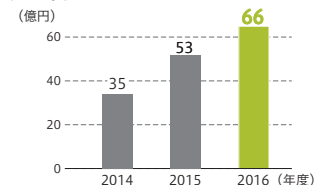
海外事業



〈主な事業内容〉

台湾およびマレーシアを中心としたASEANにおいて、マンション・戸建の建設や内装工事の推進。インドネシアにおいて、現地ディベロッパーとの新規事業にも今後着手する予定。

売上高



前年同期比

23.1% 増

台湾での請負マンションの受注獲得や内装工事の推進、マレーシアでの請負マンションの工事進捗により増収。

会社情報

会社概要 2017年3月31日現在

社 名 パナホーム株式会社
 設 立 1963年7月1日
 資 本 金 283億7,592万3,130円
 従 業 員 数 3,984名(単独)
 本 社 大阪府豊中市

役 員 2017年6月23日現在

取締役社長 松下 龍 二
 取締役・副社長執行役員 畠 山 誠
 取締役・副社長執行役員 中 田 充 彦
 取締役・副社長執行役員 寺 西 信 彦
 取締役・専務執行役員 本 郷 淳
 取締役・常務執行役員 濱 谷 英 世
 取締役・常務執行役員 渡 部 伸 一
 取締役 一 條 和 生
 取締役 寺 川 尚 人
 常任監査役(常勤) 北 川 賀津雄
 監査役(常勤) 有 田 勝 彦
 監査役 松 田 繁 三
 専務執行役員 平 澤 博 士
 専務執行役員 平 生 卓
 常務執行役員 高 橋 健 一
 常務執行役員 酒 田 陵 二
 執行役員 細 谷 昭 弘
 執行役員 武 林 良 行
 執行役員 櫻 井 順
 執行役員 小 山 健 二
 執行役員 松 岡 義 文
 執行役員 田 中 一 彦

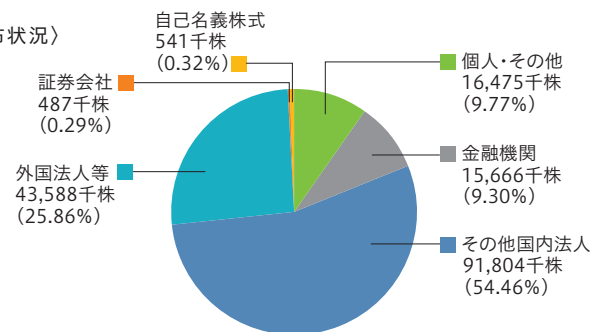
(注) 1. 松下龍二および畠山 誠は、代表取締役であります。
 2. 一條和生および寺川尚人は、社外取締役であります。
 3. 有田勝彦および松田繁三は、社外監査役であります。

株式情報

株式の状況 2017年3月31日現在

発行済株式総数	168,563,533 株
株主総数	7,621 名
大株主	(千株)
パナソニック株式会社	91,036
OASIS INVESTMENTS II MASTER FUND LTD.	15,385
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-SSD00	3,952
MSIP CLIENT SECURITIES	3,348
パナホーム社員持株会	3,052
株式会社三井住友銀行	2,358
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,178
THE BANK OF NEW YORK. TREATY JASDEC ACCOUNT	2,086
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	1,781
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,777

〈所有者別分布状況〉



〈1株当たりの年間配当額の状況〉

	2016年3月期	2017年3月期
合 計	20円00銭	21円00銭
中 間	10円00銭	11円00銭
期 末	10円00銭	10円00銭

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月に開催いたします。
 基準日
 ・定時株主総会……毎年3月31日
 ・期末配当……毎年3月31日
 ・中間配当……毎年9月30日
 そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告で定めます。

(注) 平成29年4月21日付プレスリリース「支配株主であるパナソニック株式会社との株式交換契約の合意解約並びに同社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同意見及び応募推奨に関するお知らせ」においてお知らせした、パナソニック株式会社による当社の株式に対する公開買付け後、パナソニック株式会社による当社の完全子会社化が平成29年10月末日までに完了することが確定した場合には、平成30年3月期の中間配当を行わないことといたします。

公告の方法 電子公告
www.panahome.jp/company/ir

上場金融商品取引所 東京証券取引所

証券コード 1924

単元株式数 1,000 株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

お問合せ・送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-782-031(土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)
 ホームページ www.smtb.jp/personal/agency

ご案内

株主優待制度について

当社は、2017年3月31日現在で1,000株以上を保有の株主様を対象に、当社グループでご利用いただけるご優待券を同封しております。このご優待券は、株主様ご本人とともに、株主様からご紹介いただいた方にもご利用いただけます。

〔優待内容〕

(1) 優待割引

新築・リフォーム工事および分譲物件(建売・マンション)の価格から一定割合で特典が受けられます。また、株主様からのご紹介先様に対しても、同様の特典となります。

(2) 紹介・成約優待

ご紹介いただいた株主様には、紹介・成約特典として謝礼を進呈いたします。

〔対象会社〕

当社、パナソニック リフォーム株式会社およびパナホーム販売会社

〔利用期間〕

2017年7月1日から2018年6月30日まで